

令和6年8月
子ども若者はぐくみ局

京北地域3保育所における意見交換会において出された主な意見等について

<開催概要>

- 参加対象者
現在、京北地域3保育所を利用されている保護者の方
※ 未就園児や妊娠中など、今後保育所の利用が見込まれる世帯にも京北出張所から個別に声掛けのうえ、幼保総合支援室から案内を郵送
- 日時・場所・参加者数

日時	場所	参加者数
7月16日(火) 17時~18時	弓削保育所	16世帯16人(入所世帯数:25)
7月17日(水) 17時~18時	ひかり保育所	10世帯12人(入所世帯数:12)
7月19日(金) 17時~18時	周山保育所	6世帯6人(入所世帯数:18)

※ 未就園児や妊娠中など、今後保育所の利用が見込まれる世帯からの参加はなし

<本市から説明した内容>

京北地域における就学前児童や入所児童が減少しており、子どもの乳幼児期における成長発達において、集団での活動や同年齢同士の関わり合いが重要であることから、保育の在り方に課題があると考えていることや、今後の保育の在り方や統合を含めた保育所の在り方について、検討していく必要があることを説明。

<保護者からの主な意見>

- 集団活動を重視しておらず、京北地域の自然のなかで、少人数でゆったりと丁寧な保育を望んで京北地域の保育所を選んでいる。
- 小中学校も統合しており、保育所から中学校卒業まで1つのコミュニティしかないのは不安。
- 同年齢の子が少ないのは寂しい。子どもが1人、2人になるとかわいそう。集団での活動の重要性は理解できる。
- 京北地域は面積が大きく、統合した場合、送迎の負担が大きくなる。働く環境を整えることが重要。
- 保育所の在り方を考える以前に、京北地域の人口を増やす取組を考えてほしい。保育所が減れば、移住をあきらめる人が出てくる。
- 自然豊かで子育てに良い環境ではあるが、地域に産婦人科や小児科がなく、子育てがしやすい環境ではないので、改善してほしい。
- 一度意見を聞いて終わりではなく、継続して聞いてもらいたい。